

## 四国の下水道利用人口 約 1.2 万人増加 ～平成 26 年度末の四国地方の下水道整備状況～

国土交通省四国地方整備局において、平成 26 年度末時点の四国地方における下水道整備状況を取りまとめましたので、結果をお知らせします。

**平成 26 年度末の四国地方の下水道処理人口普及率は、39.9%**（平成 25 年度末：39.3%）に上昇しました。処理区域内人口は約**157 万人**（平成 25 年度末：155.8 万人）となり、1 年間で**約 1.2 万人が新たに下水道を利用**できるようになりました。

しかしながら、**全国の下水道処理人口普及率 77.6%**と比較して、依然として**低い状況**にあります。

県別に見ると、徳島県 17.2%（全国 46 位）、高知県 36.1%（同 44 位）香川県 43.8%（同 42 位）、愛媛県 51.4%（同 38 位）と全ての県が全国の下位ランクに位置しています。

国土交通省四国地方整備局では、引き続き四国 4 県と計画的な下水道整備の促進に努めていきたいと考えています。

※国土交通本省では、全国の下水道整備状況について同日付で公表しています。

平成 27 年 9 月 10 日

国土交通省四国地方整備局

問い合わせ先

TEL (087) 851-8061

建政部 都市・住宅整備課 課長 秋山 義典  
(内線 6161)  
課長補佐 曾我部 豊  
(内線 6162)

## 平成26年度末 下水道処理人口普及率 各県別内訳

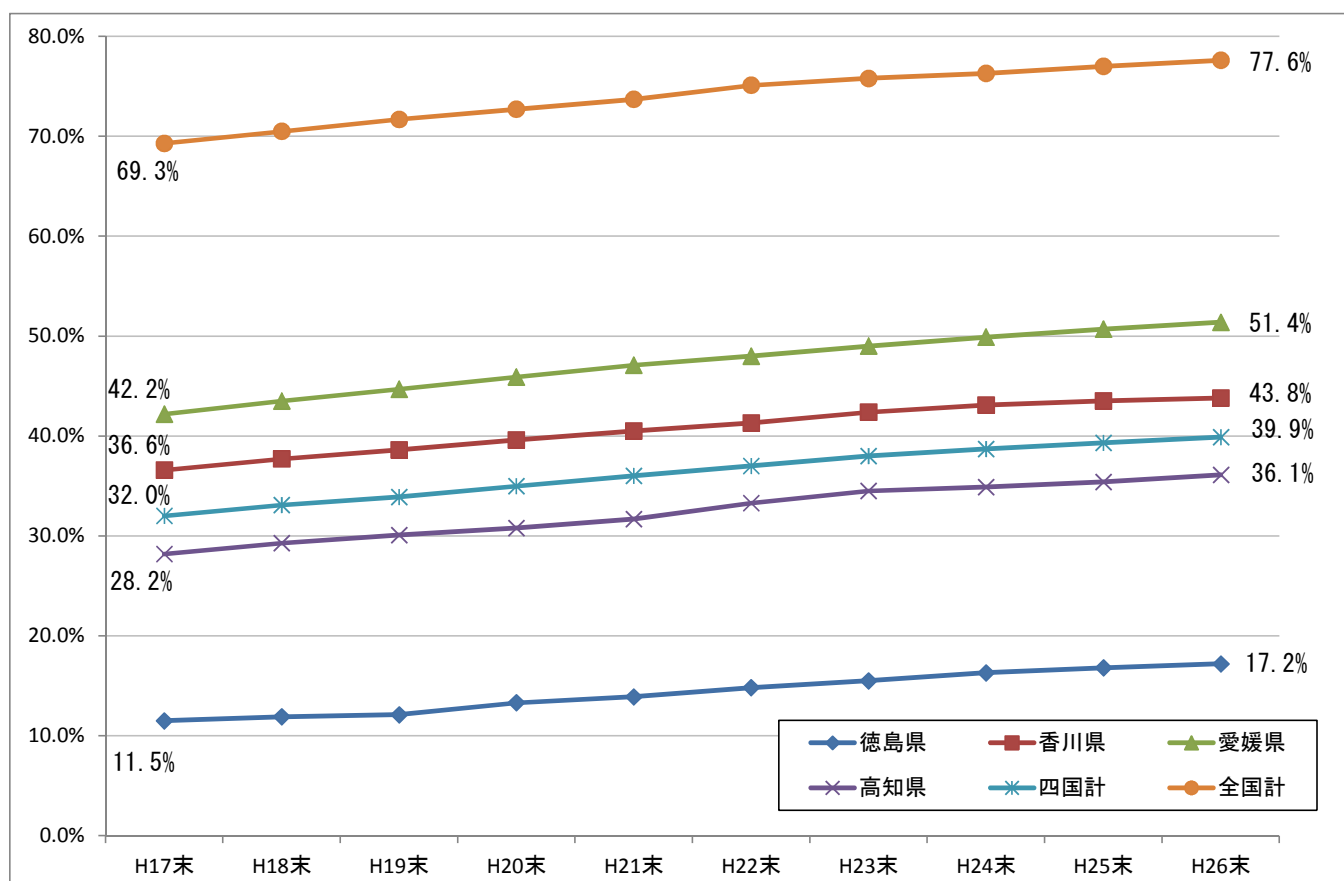
都道府県名	総人口 [住民基本台帳人口H27.3.31] (人)	処理区域内人口 (人)		平成26年度末普及率	平成25年度末普及率	普及率増加分
			H25末からの増加人数			
徳島県	772,809	133,108	2,033	17.2%	16.8%	0.4%
香川県	1,001,933	438,389	429	43.8%	43.5%	0.2%
愛媛県	1,420,658	730,412	6,092	51.4%	50.7%	0.8%
高知県	742,235	267,852	2,978	36.1%	35.4%	0.7%
<b>四国計</b>	<b>3,937,635</b>	<b>1,569,761</b>	<b>11,532</b>	<b>39.9%</b>	<b>39.3%</b>	<b>0.6%</b>

(注) 下水道処理人口普及率は小数点以下2桁を四捨五入している。

※整備指標の定義

$$\text{下水道処理人口普及率(\%)} = \frac{\text{処理区域内人口}}{\text{総人口}} \times 100 \quad (\%)$$

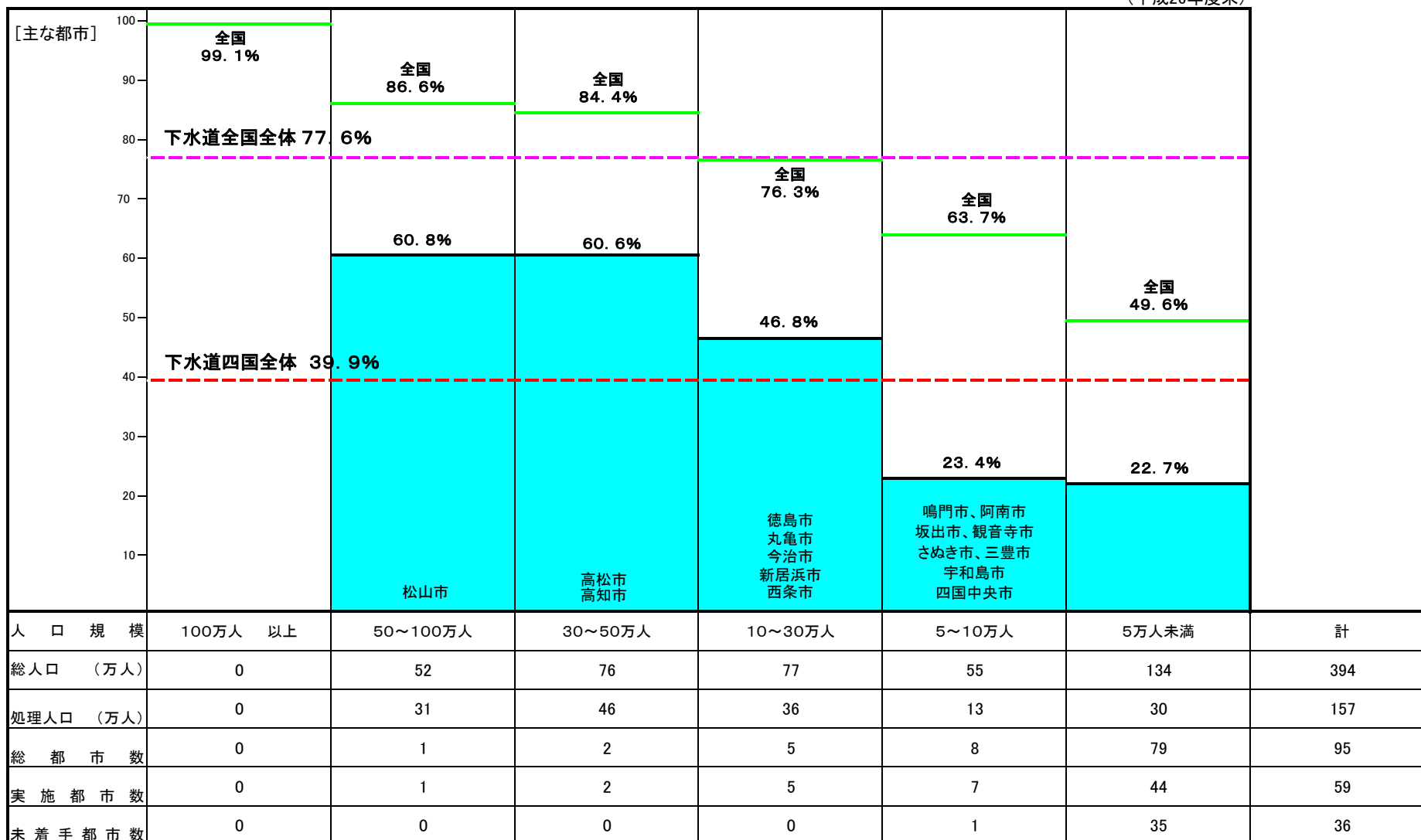
《参考：下水道処理人口普及率の推移（過去10年間）》



# 下水道の整備状況

○四国地方における都市規模別の下水道処理人口普及率

(平成26年度末)



注) 人口は、千人単位を四捨五入しているため、合計が合わないことがある。

注) 上表の「未着手都市数」は、平成26年度末において下水道処理人口が0の都市数を示す。

## 汚水処理人口普及率

### 【汚水処理人口普及率】

下水道、農業集落排水施設等、合併処理浄化槽の処理人口を総人口(住民基本台帳人口)との比率で表した指標

県名	平成26年度末		平成25年度末	
	普及率	順位	普及率	順位
徳島県	55.7%	46位	54.1%	46位
香川県	73.4%	42位	72.2%	42位
愛媛県	75.3%	41位	74.3%	41位
高知県	73.3%	43位	71.6%	43位
四国計	70.6%		69.3%	
全国	89.5%		88.9%	

※表中の順位は、東日本大震災の影響により調査不能な市町村があるため公表対象外としている福島県を除いた全国順位です。

